

令和5年中の右京警察署管内交通事故発生状況

◆交通事故発生状況

区分/年別	右京警察署管内			京都府内		
	令和4年	令和5年	前年対比(%)	令和4年	令和5年	前年対比(%)
発生件数	269	272	3(+1.1%)	3,810	4,067	257(+6.7%)
死者数	2	3	1(+50%)	45	59	14(+31.1%)
負傷者数	287	312	25(+8.7%)	4,413	4,668	255(+5.8%)

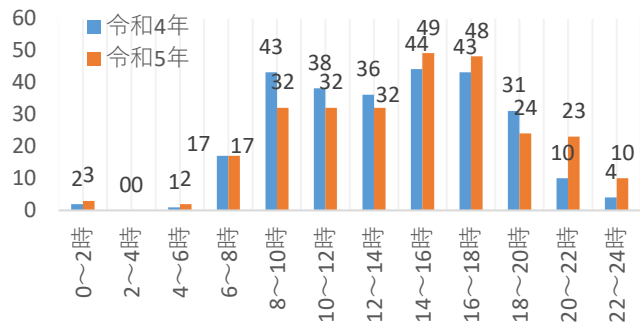
令和5年中の右京警察署管内の交通事故発生状況は、発生件数、死者数、負傷者数とも増加し、死者数は令和4年より1人増加し3人の尊い命が悲惨な交通事故によって失われました。

新型コロナウイルスが5類へ移行し人流が増え、車両を利用し外出する機会が増えたこと等もあり、前年と比較して、京都府内全体でも交通事故件数が増加しています。

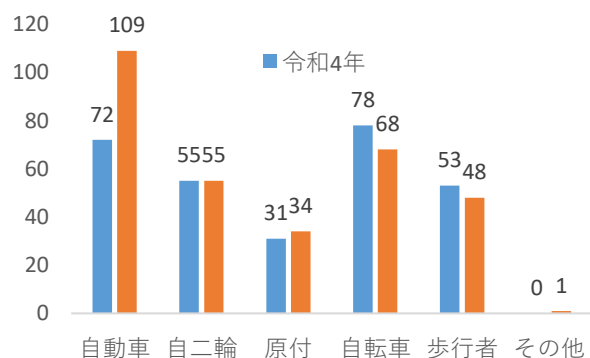
◆交番・駐在所別人身事故発生件数

交番名		令和4年	令和5年	増減
嵯峨野	嵯峨嵐山	16	22	6
	嵯峨野	8	11	3
	常磐野	18	18	0
	福王子	17	16	-1
	高雄	4	1	-3
太秦	花園安井	20	20	0
	太秦	32	27	-5
	山ノ内	25	25	0
西四	西大路四条	21	22	1
	春日	29	30	1
西五条	梅津	28	23	-5
	西五条	29	27	-2
	西京極	19	27	8
京北地域		3	3	0
合計		269	272	3

◆時間帯別発生状況



◆状態別死傷者数(人)



- ★ 交番別では、前年より増加しており、特に嵯峨嵐山交番と西京極交番で大きく増加しています。
- ★ 時間帯別では、日中に多発する傾向があり、14~16時、16~18時の通勤・通学時間帯、20時以降の夜間帯における発生が前年より増加しています。
- ★ 状態別死傷者数は、自動車乗車中が大きく増加し、他はほぼ横ばい状態です。

◎ 令和5年4月1日から、自転車利用者の乗車用ヘルメット着用が義務化（努力義務）となっています。ヘルメットの着用等、交通ルールを守って自転車も安全運転に努めてください。